フェリーニのアマルコルド（1974）

AMARCORD

メディア 映画
ジャンル ドラマ　ロマンス
製作国　イタリア／フランス
色彩　Color
時間　124分
初公開日 1974/11/16
公開情報 ＷＢ

【キャッチコピー】
全世界をつつむ笑いと感動！　〈映画芸術〉の巨匠フェリーニが　素朴に　そしてエネルギッシュに　謳いあげる青春のノスタルジア
私は思い出す　懐かしい故郷を－－　親しい人々を－－　そして憧れた　あの美しい年上の女を

【解説】
　ムッソリーニが台頭していた最中にも、イタリアの民衆はあのシャツの黒い色に染まりきることなく、伸びやかに生きるという小さなレジスタンスを日々繰り返していた、とでも言いたげな、フェリーニの少年時代の甘美な回想集であり、ここではファシストたちですらどこか魅力的だ。舞台は北イタリアの小さな港町リミニ。町一番の美女は銀幕の中のゲイリー・クーパーに憧れる余り、いつの間にか三十路を越えてしまった。この魅力的なＭ・ノエル扮するグラディスカを少年チッタは追いかけ回すが、坊や扱いをされるだけ。少年の父は反ファシズムを唱え拷問を受けるがへこたれない、色情狂の伯父は精神病院から抜け出し大木のてっぺんに登り“女が欲しい”と叫ぶ困った存在。おなじみ巨女も登場して少年に性の手ほどき……。様々な挿話が妙なる調和を醸して、大団円は憧れの君とやはり町一番の美男（Ｒ・コールマンを気取っている）のお似合い同士の結婚式。夜の港を過ぐるだけの豪華客船を民衆総出で見送る人工美の壮麗さもひときわ印象に残る。

【クレジット】

監督	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini	
製作	フランコ・クリスタルディ	Franco Cristaldi	
脚本	フェデリコ・フェリーニ	Federico Fellini	
	トニーノ・グエッラ	Tonino Guerra	
撮影	ジュゼッペ・ロトゥンノ	Giuseppe Rotunno	
美術	ダニーロ・ドナーティ	Danilo Donati	
衣装	ダニーロ・ドナーティ	Danilo Donati	
音楽	ニーノ・ロータ	Nino Rota	
出演	ブルーノ・ザニン	Bruno Zanin	チッタ
	プペラ・マッジオ	Pupella Maggio	チッタの母
	アルマンド・ブランチャ		チッタの父
	マガリ・ノエル	Magali Noel	グラディスカ
	チッチョ・イングラシア	Ciccio Ingrassia	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.